



## 林さんの白菜



1つ1つ手で触って身の入り具合を確認しながら、選んで出荷をしています。



来春出荷の大根を蒔く畑は、サブソイラーという道具で深く掘り返して、鉄の棒が簡単に深く刺さるほど。「土の中まで空気を入れて柔らかくするんだ」



1月に出荷予定で作付けをしたものを前倒して出荷しています。年明けには身がぎっしり入ってくるので大口注文もご対応出来る予定です。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

### ★長年の経験と技術と直感で

今年は全般的に大根や葉物に大きな被害が出ていますが、林さんは見事な大根や白菜を出荷しています。それは長年の経験と技術のなせるわざ。例えば種を蒔く畝を今年は普通より土を高めに盛り上げました。

「今年は水害が多かったけど、この畑は高畝にしておいたから水害は出ていないな」

また、秋の作付けは畑も選ぶと言います。「台風が来てもあまり風が当たらないところ、あと水はけの良い畑を選んでるんだよ。秋は長雨とかあるからね。これも技の1つだよ」

そして、林さんは畑に野草堆肥を何十年も入れてきたので、土はふかふか。「締まる土では無く、水分を吸水して持たせてかつ排水が良くなる土がいいんだ。これも農家の技の1つだよな」

さらに天候がどうなるかは読みの世界ですが、その読みは直感だそうです。「今年は日照りがあるとか長雨になるとか考えながら水はけが良い土を作ったり、高畝にしたり。直感、まあ嗅覚だよ（笑）」

長年の経験から生み出される直感で天候を読み、技を使って悪天候でも被害が極力出ないように野菜を作っている林さん。その白菜は虫食いも少なく見事な出来映えです。鍋に漬け物に重宝する白菜は、寒くなればなるほど更に美味しさが増してきますよ。葉物が不足する中でボリュームも味も文句なしの林さんの白菜。たっぷり食べて年末年始も元気に過ごして参りましょう。

### 【産地情報】

◎年末の最終出荷は12月28日(木)、年始の出荷は1月4日(木)から開始です。

◎今年も1年、有難うございました。新年も引き続き、どうぞ宜しくお願いいたします。